



おっぱい通信

第51号
2016年9月
大阪南医療センター
母乳育児支援委員会



インフルエンザと母乳育児

Q

授乳中にもインフルエンザにかかったら授乳はどうしたらいい？薬は飲んでもいいの？



A

ママがインフルエンザにかかっても授乳できます。薬の種類によっては授乳を続けることができます。

インフルエンザは、ウイルスが咳やくしゃみで空気中に飛散することで感染するため、母乳からは感染しないと言われています。また抗インフルエンザ薬を飲んでも母乳への影響はかなり少ないと言われおり、薬によっては母乳育児を続けることが可能です。



【代表的な抗インフルエンザ薬と授乳との関係】

抗インフルエンザ薬	リレンザ	タミフル	イナビル	ラピアクタ
授乳	○	○	○	投与後18~24時間してから授乳するのが現実的であろう*

他に処方された薬についてご質問があれば、
大阪南医療センター産婦人科外来までご連絡下さい。

※引用文献：水野克己,母乳とくすり-あなたの疑問解決します-,改訂2版,南山堂,p129

妊娠中

授乳中

ママもインフルエンザの予防接種が受けられます

ママがインフルエンザワクチンを接種しても、赤ちゃんへの危険性はとても低いと言われています。ママ自身が予防することで赤ちゃんの予防にもなります。予防接種の後、**およそ2~3週間で効果**が出始め、約3~4か月間、免疫の効果があると言われています。そのためインフルエンザが流行する前の**10月~11月**の接種をお勧めします！（接種についての詳細は各医療機関にお尋ねください）

ママだけでなく家族みんなで予防することが大切です



- 1 まずは基本の手洗い・うがいをしっかり行いましょう。
- 2 マスクをつけ赤ちゃんに向かって咳やくしゃみをしないように気をつけましょう。